

# 第8回日本組織適合性学会大会のお知らせ

第8回日本組織適合性学会  
大会長 佐治 博夫

皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。第8回日本組織適合性学会大会を下記のとおり開催致します。皆様方におかれましては、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

会期：1999年7月8日(木)、9日(金)

会場：京都パークホテル・バッキンガムおよびエジンバラ

〒605-0941 京都市東山区三十三間堂廻り町644-2

Tel：075-525-3111, Fax：075-533-1101

大会テーマ：

## 世紀末にMHCの混沌を語るまたは再び進化と拡散

サブタイトル：1999年、7の月、天から恐怖の大王がやって来て、アンゴルモアの大王をよみがえらせ、その後、Marsが幸せのうちに統治するだろう。

—ノストラダムス：諸世紀第10章72—

プログラム：

### ● 大野乾シンポジウム：免疫の多様性・MHCの謎・その進化と拡散

桁違いのスケール保持者である大野乾先生を囲み、徳永勝士先生・五條堀孝先生の企画と司会による、素晴らしいシンポジスト達が語る、地球46億年の旅—MHCの進化と拡散→21世紀を展望する—お楽しみに!!

シンポジウムの後、皆様の世界がさらに大きく広がります。

### ● P. I. Terasaki シンポジウム：MHCの臨床応用・臓器移植と造血幹細胞移植

HLAの移植臨床応用におけるパイオニア、P.I. Terasaki先生を交え、十字猛夫先生・前田平生先生の企画と司会による組織適合性抗原の徹底的な臨床応用について、経験豊かで研究熱心なシンポジスト達が21世紀への展望を語る。臨床に関わる方々は乞ご期待!!

シンポジウムの後、組織適合性抗原がどのように臨床応用され、そして、されるべきかが分かる。

### ● 未題 シンポジウム：Tissue typer と young scholar のためのシンポジウム

若き professor 木村彰方先生と猪子英俊先生が企画・司会する

Tissue typer と young scholar のためのMHC教室

—ビックリ箱シンポジウム—どのような内容かは当日をお楽しみに!!

● **教育講演：MHC と疾患**

西村泰治先生と滝口雅文先生が総括する “MHC と疾患”

講演後、MHC と疾患がどのように関わり合い、治療に応用されていくかを最新情報と共に理解できる、ダイナミック・レクチャー。

● **QC ワークショップ**

昨年に引き続き行われます QC ワークショップは現在、JSHI の HLA 標準化委員会にて企画中です。

なお、7月8、9日の両日ランチョンセミナーの開催を予定しています。企画を公募致します。

**一般演題公募について**

◆抄録様式

提出抄録は A4 サイズでプリントアウトした原稿とそのテキストファイルの入ったフロッピーディスク (3.5 インチ 2 HD, 1.44 MB) の両方を提出して下さい。ファイルについては E. mail の添付ファイル (maruya@mbox.kyoto-inet.or.jp) でも受付ます。なお、学会ホームページからの抄録受付も準備しています。

フロッピーディスクには使用したワープロソフト名、Windows または Macintosh、所属、氏名を明記して下さい。内容は演題名、発表者名、所属、本文の順に記載し、字体は明朝体でお願いいたします。文字の大きさは演題名を 12 pt で、それ以外は 10 pt を使用して下さい。演者の前に○印を付記して下さい。本文は目的・方法・結果・考察に分け、800 字以内 (25 文字×32 行) で、英数字は半角文字をご使用願います。

◆演題申込締切り日と申込先

演題締切り日：1999 年 3 月 20 日

抄録、フロッピーディスクおよび抄録受領証 (ハガキ) を下記へ。

申込先：第 8 回組織適合性学会大会事務局 丸屋悦子宛

住所：〒605-0941 京都市東山区三十三間堂廻り町 644

京都府赤十字血液センター研究部内

◆発表様式

発表は例外 (The best abstract, The best poster) を除きポスター形式と致します。なお、ポスター内容を読める程度に縮小し A4 用紙サイズで数枚以内にまとめ、51 部コピーを学会当日、ポスターと共に持ち下さい。その内 1 部をポスター受付で大会本部に提出し、残りはポスター掲示版の下の箱にお入れ下さい。また公募演題のうちから一部口演をお願いします。口演は The best abstract selection committee により選ばれた演題、数題を予定 (発表は学会第 1 日目、6 月中に直接発表者宛にお知らせ致します) そして学会当日、参加者により選ばれたポスター (The best poster 数題：発表は学会 2 日目、OHP でお願い致します) です。

今回、新しい企画として、ポスター内容のコピーサービスを計画しております。発表者に初めの 50 部は用意して頂き、不足につきましては学会本部で追加コピー致します。大切な時間を十分な討論に使えるようご協力願います。

### 展示パネルについて

1. 写真, 図表は約 2 m の距離から十分判読可能なものにして下さい.
2. パネルの大きさは, 縦 90 cm, 横 180 cm です.
3. ポスターは目的, 方法, 成績及び結論の順に簡潔に構成して下さい.
4. 貼付に必要な画鋏, テープなどはポスター受付に用意してあります.

### 参加登録費について

事前登録参加費：5,000 円

平成 11 年 5 月末日までに下記の銀行へ口座振込をお願いします.

懇親会費 (5,000 円) の同時振込みも可能です.

銀行名：あさひ銀行東山出張所

科目：普通

口座番号：1073704

加入者名：第 8 回日本組織適合性学会大会事務局幹事 丸屋悦子

当日登録参加費：7,000 円

前納, 当日参加者共に, 当日学会受付でネームカード (領収書兼用) をお渡し致します.

### 懇親会費について

平成 11 年 7 月 8 日 (夜), 堀川の間にて懇親会を開催いたします.

懇親会費：5,000 円

### 学会宿泊の御案内

ゆっくりディスカッションの時間を持って頂くため原則として合宿形式を考えています.

学会会場の京都パークホテルとの交渉により, 学会割引で宿泊が準備できます. 料金は以下のとおりです. 予約は大会事務局幹事 (丸屋悦子) まで, FAX (075-541-9485), E-mail (maruya@mbox.kyoto-inet.or.jp) または大会ホームページ ([http://square.umin.ac.jp/JSHI/8th\\_JSHI/8th\\_JSHI.html](http://square.umin.ac.jp/JSHI/8th_JSHI/8th_JSHI.html)) から申し込めます.

### 京都パークホテル宿泊料金 (学会割引)

#### 【ツインルーム・AとB】

A：ツインルームのシングル使用, 朝食付きサービス料込み (税別) 一泊：8,500 円

B：ツインルームのツイン使用, 朝食付きサービス料込み (税別) 1人, 一泊：7,000 円

◆ ツインルームの部屋数 162 室

#### 【デラックスツインルーム・CとD】

C：デラックスツインルームのシングル使用, 朝食付きサービス料込み (税別)

一泊：15,000 円・・・このタイプでダブルベットも有ります.

D：デラックスツインルームのツイン使用, 朝食付きサービス料込み (税別)

1人一泊：12,000 円

◆ デラックスツインタイプの部屋数 34 室

#### 【チョットお得な話】

前々泊や後々泊も同料金でサービスされます. MHC の研究・知識の探求に加え, 古都の史跡を訪ね, 頭脳や体のリラックスタイムにもご利用下さい.

**注意!** : 部屋数に限りがあります。予約受付は随時行っています。お早めに。  
予約締切りは平成11年5月末日予定、ただし満室になりましたらご容赦ください。その場合は  
近隣のホテルをご紹介します。

ご要望・ご意見・問い合わせなど学会事務局までご連絡下さい。

〒605-0941 京都市東山区三十三間堂廻り町644  
京都府赤十字血液センター研究部内  
第8回日本組織適合性学会大会事務局  
電話 075-531-0111 内線 307  
Fax 075-541-9485  
e-mail: maruya@mbox.kyoto-inet.or.jp